



天を造り出し、
これを引き延べ、
地とその産物を押し広め、
その上の民に息を与え、
この上を歩む者に
霊を授けた創造主は
こう仰せられる。
わたし、主は、
義をもってあなたを召し、
あなたの手を握り、
あなたを見守り、
あなたを民の契約とし、
国々の光とする。
イザヤ四十二章5、6節

Flevit super illam (He wept over it); by Enrique Simonet, 1892.



その時から、イエス・キリストは、ご自分がエルサレムに行つて、長老、祭司長、律法学者たちから多くの苦しみを受け、殺され、そして三日目によみがえらなければならぬことを弟子たちに示し始められた。するとペテロは、イエスを引き寄せて、いさめ始めた。「主よ。神の御恵みがありますように。そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」しかし、イエスは振り向いて、ペテロに言われた。「下がれ。サタン。あなたはわたしの邪魔をするものだ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている。」
マタイ十六・21〜23

創造をそのまま信じることの大切さ

ジェネシスジャパン会長 宇佐神 実

世界の始まりについて、すべての人が自分なりの考えをもっています。ある人は明確な考えをもち、別な人はあいまいな概念としてもっています。

明確な考えをもっている人たちの中には、進化論に代表される「世界は自然に出現した」という考えと、聖書の創造論に代表される「世界は創造者によって造られた」という考えがあります。

聖書の創造を信じる人々の中にも大きく分けて二つの立場があります。世の中の考え方と矛盾しない解釈を模索する立場（日・時代説・

間隙説・漸進創造論など）と聖書をそのまま信じる立場（文字通りの6日での創造）とです。

私は聖書を読むとき、創造主が意図した意味で聖書を理解したいと望んでいます。そしてそれを創造主は喜んでくださると考えています。天地創造に関しても創造主の意図した意味で信じたいのです。

聖書は、何らかの真理を醸し出す書物であるという立場の方々もいますが、聖書が創造主の靈感によって書かれた誤りのない書物であるという聖書信仰の立場に立つ者として、何が主に喜ばれることかを考

察してみたいと思います。

そのまま信じるか否か

ある時、イエスが弟子たちに尋ねました。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか」（マタイ16、マコ8、ルカ9）。ペテロが答えます。「あなたは、キリストです」。

この信仰告白を受けて、イエスはご自分が指導者たちから多くの苦しみを受け、殺され、三日目によみがえると弟子たちに語ります。

それは弟子たちにとって受け入れがたいことばでした。今話している敬愛するキリストが殺される

「神」を「創造主」と訳した 創造主訳聖書

「神」が「創造主」だと
わかった時、
人生が変わった。

好評
発売中



ルーペ
葉付き

「創造主訳聖書」の特徴

- 読むだけで良くわかる翻訳!
- 地図、写真、図表などの多彩な図版!
- 厚さ2cm、B6判で持ち運びに便利!
- 文字を拡大して読めるルーペ葉付き!

定価(本体 2,800円 + 税)

B6判 1248頁(旧新約聖書)

発行: 創造主訳聖書刊行会
発売: ログス出版社

お求めはお近くのキリスト教書店まで。



エルサレム、オリブ山の日没

というのです。ペテロは、「そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」とイエスをいさめました。しかしイエスは、「下がれ、サタン。あなたはわたしの邪魔をするものだ。」とペテロをしかりつけたのです。

何が問題だったのでしょうか。それは、ペテロがイエスのことばをそのまま信じるのを拒んだことです。

自分の信じてきた救い主の姿とイエスが語った救い主の姿とはあまりにもかけ離れていました。ありえないもの、とても信じがたいものでした。そんなことを聞けば、人々は離れてしまうでしょう。そこでペテロは、イエスにそんなことは言わないようにと説得を試みたのです。すばらしい信仰告白をしたばかりのペテロが、実にイエスのことばを否定したのです。

真実しか語られない創造主のことばをもし私たちが受け入れないなら、私たちは主の目にどのように映るのでしょうか。

創世記6章で、主はノアに大洪水で世界を滅ぼすことを告げ、滅びを免れるために巨大な箱船を造るように命じました。常識では信じられないようなことでしたし、起こってほしくないようなことでした。しかしノアは、主のことばをそのまま信じました。そして命じられた通りに

箱船を造って救われたのです。

人々はノアをばかにし、ののしり、狂人扱ったことでしょう。それは、人々がノアに語られた主のことばをそのまま信じるのを拒んだからです。彼らが主のことばを信じる

ことになったのは、大洪水が起こった時で、もはや手遅れでした。

たとえ人の常識では信じられないようなことでも、主のことばをそのまま信じるのが聖書信仰の基本ではないでしょうか。聖書は、ノアを、正しい人、全き人、と呼び、主の心になんていっても言っています。私たちも「主の心になんていっている」と言われたいですね。

主のつかいがアブラハムに現れた時、当時89歳だった妻サラが身ごもって子供を生むと告げました。(創世記18)。サラはそれを聞き、物理的にありえないと考え、心の中で笑いました。しかし笑ったことを指摘されたサラは、子が与えられるという主のつかいのことばをそのまま信じた。

「信仰によって、サラも、すでにその年を過ぎた身であるのに、子を宿す力を与えられました。彼女は約束してくださった方を真実な方と考えたからです。」(ヘブル11:11)

世の中の常識では信じられないようなことでも、真実である主のこ

とばをそのまま信じることは、どれだけ大切でしょうか。

主のことばをそのまま信じる人と、信じない人の例は、聖書の中にたくさん出てきます。それらを通してわかることは、主のことばをそのまま信じる人は、御心にかなない、主に喜ばれ、恵みを受けるということです。

天地創造をどう信じるか

現代の日本では、世界の始まりに関して進化論が教えられ、それが日本の常識となっています。そのような視点から、創世記1~11章を読むと、そのまま文字どおりに信じることは困難です。「とても信じられない」「ありえない」「ばかげている」と感じるからです。

ここで重要なのは、聖書のことばだから、そのまま信じるに値するの考えるのか、自分の考えに聖書のことばを合わせる必要があるの考えるのかという点です。

もし、自分の考えに聖書を合わせようとするなら、まず、聖書に書かれていることばをそのまま信じることを拒否しなければなりません。「ここには何らかの真理は書かれているが、そのまま読むべきではない。」とか、「そのままでは、進化論の常識と矛盾するから、このように解釈すれば、進化論とう

まくやっっていける」と自分なりに整合性をつけるのです。これで自分は納得し、人を同じように説得することはできるでしょう。しかし、主を説得することはどうでしょうか。

イエスが愛する弟子ペテロを叱りつけたように、私たちも叱りつけられるのではないのでしょうか。

聖書の中には、世の中の常識では信じられないようなこと、ありえないようなことがたくさん書かれています。天地創造、ノアの洪水、バベルの塔の事件、紅海が分かれたこと、ヨシュアの時代に日が止まったこと、ヒゼキヤの時代に日時計の影が十度もどったこと、イエスの処女降誕とさまざまな奇跡と復活、預言の成就、やがて来る終末と新天新地などは特にその代表例でしょう。

主は、これらのどれを信じ、どれを信じないかの取捨選択を私たちに任せているわけではありません。

聖書のことばの前に謙遜になって、書かれていることをノアのように事実として受け止め、それに基づいて考え、行動する者にならうではありませんか。聖書のことばをそのまま信じることで、主に喜ばれ、御心にかなない、主の恵みを受けるものとならうではありませんか。

聖書の天地創造の記録は文字どおりそのまま信じるなら、聖書の残

りの信じられないような出来事もそのまま信じることができます。

そういう意味で、天地創造をそのまま信じることは、聖書信仰の土台でもあります。ですから、一人でも多くの方が天地創造をそのまま信じることを祈られるのです。

【養成講座のために お祈りください】

日本の人々が進化論思想から離れ、創造を信じるようになったらすばらしいと思いませんか。

そのために新しく、「創造を伝える働き人養成講座」を、随時開催していく予定です。

創造のすばらしさ、創造を信じることの大切さを知り、それを伝えたい方、是非参加をご検討ください。

この講座では、創造を信じるのがなぜ大切なのかなど、創造を伝える土台となる考え方をしっかりと身につけていただきます。

また、講座で出会った方々が創造を伝えるために励ましあい、祈り合う仲間になればと願っています。

この働きが祝され、参加者の方々が個人伝道、CS、礼拝メッセージ、講演などで創造の事実を伝える働き人として用いられるよう是非お祈りください。

第一回
2016/4/19(火)~22(金)
箱根大涌谷

第二回
2016/4/25(月)~28(木)
兵庫県城崎

新企画 創造を伝える働き人養成講座

■お申込/お問合せは
ジェネシスジャパン
tel 029-292-9621 fax 03-6862-8340

創造に関するイベント 2016

*今からご予約にお加えください♪
ご参加をお待ちしています♪

■ジェネシスジャパン

青少年向け春の創造セミナー
2016/3/30(水)～4/1(金)
@軽井沢リトリートセンター
(中学生以上)

■アジア国際創造論カンファレンス

2016/5/26(木)～28(土)
@韓国オンヌリ教会ヤンジェ
会堂(日本語への通訳も準備中)



■ノアの洪水を探訪する
グランドキャニオンツアー
2016/8/15(月)～20(土)

■ジェネシスジャパン

秋の創造セミナー
2016/10/26(水)～28(金)
@ホテルグリーンプラザ白馬
主講師：山本哲也
音楽講師：鈴木貴則

■創造を伝える働き人養成講座
2016/4/19(火)～22(金) @箱根
2016/4/25(月)～28(木) @城崎

ジェネシスジャパン DVD& ブックストア 御注文は FAX 03-6862-8340



品名	価格	数	金額
「シントロピードラマ」 書籍 キム ヨンギル	1490		
「再現された創世記の大激変：セントヘレンズ山」 DVD 宇佐神 実	1500		
「人を生かす世界観：聖書か？ヒューマニズムか？」 DVD 宇佐神 実	1500		
「俺たちはサルじゃない：宇宙/地球/生物/種/人類の起源」(6枚組)	6195		
2015 秋の創造セミナー DVD 講演録			
「創造とその目的/創造のゴール」 宇佐神正海	1200		
2014 秋の創造セミナー DVD 講演録			
「創造主の祝福の土台：創造の秩序と破壊の危機」 高橋 清	1200		
「物質の祝福の土台：原子の秩序」 高橋 清	1200		
「生物の祝福の土台：ゲノムの秩序」 高橋 清	1200		
「人間の祝福の土台：男女の秩序」 高橋 清	1200		
2013 秋の創造セミナー DVD 講演録			
「科学は主の御手の中に」 安藤 和子	1200		
「脳死は人の死か？」 安藤 和子	1200		
2012 秋の創造セミナー DVD 講演録			
「人体の不思議発見！」 堀越 暢治	1200		
「大自然の不思議発見！」 堀越 暢治	1200		
「ノアの洪水が史実である意義」 堀越 暢治	1200		
「病気の直る仕組みと人間が復活するという聖書の教え」 堀越 暢治	1200		
「聖書の世界観人生観」 堀越 暢治	1200		
聖書に基くイエス・キリストの系図ポスター			
「イエス・キリストの系図」(大/A1) 841×594 ミリ4色	1700		
「イエス・キリストの系図」(大/A1) 841×594 ミリ4色/英語版	1700		
「イエス・キリストの系図」(小/A2) 594×420 ミリ4色	1200		
		合計	

フリガナ お名前	フリガナ ご住所〒
お電話(携帯可)	ご職業 教会(任意) <input type="checkbox"/> ジェネシスジャパン会員